

多目的給水栓の使用方法

凍結防止のため 冬期間は必ず水抜きをして下さい！

水抜き方法手順

- ①： 蛇口を開けて水を出した状態にする
(蛇口は全開でなくてよい)
※水抜き時の減圧弁カバー破損防止の為
- ②： 多目的給水栓横の保護工蓋を開け
中の不凍栓を閉める (ハンドル右回し)
※減圧弁の先端シャフトが引っ込む！
(給水栓内の水圧が抜けた証拠です)
- ③： バタフライバルブを開ける
**※ 開度はシール説明に従ってレバーを45度に
戻す。(全開のままでもよい)**
★上部バルブも忘れずに開けてください！
- ④： 蛇口を全開にする
- ⑤： アングルバルブを開ける (左回し)
(全開でなくてもよい)

*** 水抜き完了！**

※ 給水栓内の残水が少し出てきますがバルブ・蛇口は開けたままにしておいて下さい



③ (開) バタフライバルブ

* ストレーナー

① (左小開)
④ (左全開)
蛇口



② (右全閉) 不凍栓

⑤ (左開) アングルバルブ

使用開始手順

- ①： バタフライバルブ・アングルバルブを閉める
※上部バルブは開けたままでもよい
★下部バルブは必ず閉める！
- ②： 蛇口を少し (半開程度) 開け
不凍栓をゆっくり開ける (左回し)
- ③： 蛇口から水が出たら蛇口を閉める
※減圧弁の先端シャフトが出る！
水栓内が充水された証拠です)

*** 給水準備完了！**

- ★ 使用開始時は水の濁り (錆水) が見られる場合があります。その場合は濁りが無くなるまで排水作業をして下さい。
- ★ 水の出が悪い時はストレーナー内に異物が詰っている可能性があります。その場合はストレーナー点検蓋 (六角蓋) を開け (左開) ストレーナー網の清掃をして下さい。
* 年1回程度 (使用開始前) の点検をお勧めします。
* 清掃後ストレーナー点検蓋を閉じる時はネジ部にグリース補給をして下さい (サビ等による開閉不良防止の為)
- * 夏季炎天下でのバタフライバルブは上下どちらかで閉栓願います。両方閉め切りにすると給水栓内が熱で膨張し破損の恐れがあります。



① (閉) バタフライバルブ

* ストレーナー

② (左小開)
③ (右全開)
蛇口

* 減圧弁

② (徐々に左開)
不凍栓

① (右全開) アングルバルブ